

小野学区の「安心安全事業」活動はまもなな10年を迎えようとしています。福祉防犯カメラは11基が稼働中であります。牛歩のごとくではあります但着実に安心安全のまちづくりを進めることができていると。すべて、住民のみなさまのご助力のたまものと感謝致しております。

本年度の計画は別紙小野学区「まちづくり交流館」第31号2ページに案内しておりますように防災用トイレ・テント一式を2基購入することと福祉防犯カメラ1基の増設(復活)を考えております。

ご理解、ご協力のほどよろしく申し上げます。

「安心安全事業基金」協力金にご支援を

裏面に2022(令和4)年度の決算報告を掲載しました。

小野学区に保有します防災資機材については「小野学区まちづくり協議会」ホームページのトップページの下部、「今週のPHOTO」の直前部にリンクとして「重要資料 リスト」を貼り付けておりますのでそこから入ってくださればご覧いただけます。

<https://www.onogakku.com/archives/1945>

長年をかけて各自治会と小野学区自主防災会が備蓄しました膨大な量の資機材及び防災備蓄品のすべてと
大津市の防災備蓄品(小野支所と小野小学校に備蓄)をご覧ください。

昨今の物価高の状況下ですが400円程度のご協力をお願いできませんでしょうか?
さらに高額の寄付をお願いできる方は…

滋賀銀行 びわ湖ローズタウン代理店

普通 395407 小野学区安心安全事業基金 会計 宛
お振込みいただければ幸いです。



キ リ ト リ セ ン

この納付書と協力金を、別添えの募金小封筒に入れ、厳封してください

小野学区自治連合会 宛

納 付 書

¥

但「安心安全事業基金」協力金として

自治会員でない方は、

小野支所にある募金箱へ入れてください。

自治会員の方は、

後日回覧します募金回収袋に入れてください。

住所 大津市

お名前

メ切 7月31日(月)までをお願いします。

領収書をご希望の方は右の「要」に○印をおつけください。 要

2022（令和4）年度 小野学区安心安全事業基金 収支報告書

会計期間：2022（令和4）年4月1日～2023（令和5）年3月31日

■収入

（単位：円）

項 目	予 算	決 算	増 減	摘 要
前年度繰越金	773,748	773,748	0	
寄付・募金（拠出金、個人・団体合計）	260,000	462,248	202,248	内訳個人1人30,000円学区自治会等432,248円
自治連合会から助成金	207,000	207,000	0	
利息	0	2	2	普通預金利息
合 計	1,240,748	1,442,998	202,250	

■支出

（防災支出）

防災倉庫	200,000	213,000	13,000	見積もり時より資材費高騰のため追加支出
飲料水	0	0	0	社協協力 天然水2Lボトル 90本 わかめごはん 炊き出しセット 2箱 梅がゆ 炊き出しセット 1箱 合計 59,832円
非常食	0	0	0	
トイレ・テント	0	0	0	
ポータブル 水洗トイレ	0	0	0	
水洗トイレ用手摺	0	0	0	
雑費		220	220	振込手数料
予備費	0	0	0	
小 計	200,000	213,220	13,220	

（防犯支出）

共用（青パト）車任意保険	100,000	71,890	-28,110	
共用（青パト）車法定検査/車検費		0	0	
共用（青パト）青パト運営保守費	7,000	11,142	4,142	オイル交換、冬用タイヤ交換、バンパー補修
共用（青パト）車廃車関連費	0	0	0	
共用（青パト）車購入費	870,000	850,991	-19,009	車両代838,000円、備品設置代12,991円
防犯カメラ設置費	0	0	0	
防犯カメラ電気料金	39,600	42,828	3,228	防犯カメラ11台 12ヵ月（R4.3月分からR5.2月分）
防犯カメラ保守費	20,000	20,000	0	カメラ移転費
NTT電柱使用料	1,320	1,430	110	
予備費	80	0	-80	
小 計	1,038,000	998,281	-39,719	

支出合計	1,238,000	1,211,501	-26,499	
------	-----------	-----------	---------	--

■次年度繰越金

次年度繰越金	2,748	231,497	-228,749	
--------	-------	---------	----------	--

ご覧のように 昨年度、

- ① 防災関係の支出は大型防災倉庫の購入に集中しました。おかげさまでこれまで長年にわたって蓄積してきた膨大かつ多様な防災資機材を分散整理することができました。過日、混乱なくスムーズに作業ができるようになったことを確認しました。
- ② 防犯関係の支出は高額な共用（青パト）車の購入に住民のみなさまによる過分なご支援をいただきました。感謝の言葉が見つからないほどです。

現在、青パトの安全実施をめざして二人乗車 — 助手の同車システムの確立を目指して、「同車ボランティア」を募っています。月に2回程度、運転者に同乗して、安全確保の徹底ご協力願えないでしょうか？